

Design Greater Gender Equality in Japan and Norway シラバス

授業テーマ	Design Greater Gender Equality in Japan and Norway
受講予定者	お茶大: 授業テーマに関心のある学部生・院生 奈良女: 関連科目を受講する学部生・院生 NTNU: 「ジェンダー平等とダイバーシティ」を学ぶ修士院生
単位数	なし (要件を満たした参加者に修了証発行)
担当教員	Jennifer Branlat, Priscilla Ringrose, Leika Aruga (NTNU) 雲島知恵、飯田愛紀 (奈良女子大学) 小林誠、萩原章子 (お茶の水女子大学)
曜日・時限	水曜 9～10 限 2024 年 10～11 月にオンラインセッション 4 回 (10/30、11/6・13・20)
授業の形態	オンラインによる講義とグループワーク (時間外学習あり)
参考文献	 <p>Ishii-Kuntz, M., Kristensen, G.K., & Ringrose, P. (Eds.). (2021). <i>Comparative Perspectives on Gender Equality in Japan and Norway: Same but Different?</i>. Routledge. https://doi.org/10.4324/9781003185222</p>
修了証要件	<ul style="list-style-type: none"> ・ 4 回のオンライン全体セッション全部に出席すること ・ プログラム終了後のアンケートに回答すること
学習目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ ジェンダー課題について国際比較の視点から学術的に考察する ・ 異文化間のディスカッションを通じた学びを経験する ・ デザイン思考による課題解決のアプローチを学ぶ ・ 英語プレゼンテーション力を向上させる
授業計画	<p>10 月中にお茶大生向けのイントロダクションの授業を実施するほか、各々で第 1 回のセッションに向けた準備をする。</p> <p>10/30 (第 1 回) アイスブレイキングセッションとグループディスカッション</p> <p>11/6 (第 2 回) グループワーク</p> <p>11/13 (第 3 回) グループワーク</p> <p>11/20 (第 4 回) グループプレゼンテーション</p>
時間外学習	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講師から提供される関連ビデオの視聴 ・ グループワークの担当分の作業
学生へのメッセージ	他国の学生と協力しながら身近な問題を深く考えることに関心があれば、だれでも歓迎します。積極的に質問し合い、考えを伝え、学びあいましょう。(萩原章子)
問い合わせ	UTFORSK プロジェクト事務局 (担当: 吉原) Email: ntnu-proj@cc.ocha.ac.jp